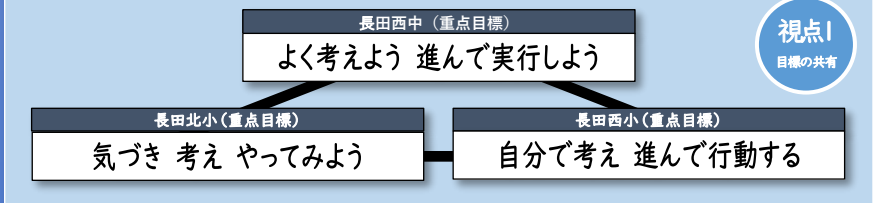


子どもの様子や実態

- やる事が明確だと一生懸命取り組む。
- 自由に発言できる雰囲気がある。
- 与えられた仕事を確実に行う。
- クロムブックを活用できるようになった。
- 落ち着いて集団行動をすることができる。
- 自分で考え 判断できる主体性と自己調整力を育てていきたい。
- 「なぜ、どうして、どうすれば」と課題意識をもてるようにさせたい。
- 他と協働しながら課題を解決していける力を高めていきたい。
- 簡単にあきらめしないで、粘り強く取り組めるたくましさを身に付けたい。
- ルールやマナーを守ると共に、多様性を認め、人間関係を円滑にするスキルを身に付けさせたい。

長田西中グループの目指す子どもの姿(学校教育目標)

自分を高め 共に生きる



生活部	学習部	特別活動部
<p>よりよい人間関係づくり</p> <p>○コミュニケーション能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ソーシャルスキルトレーニングの実践 ②情報モラル教育の実践(ネットコミュニケーションスキルの育成) ③家庭と連携したメディアコントロール力の育成 <p>軸1 視点2 系統性</p>	<p>わかりやすい授業づくり</p> <p>○子どもの学びを支える授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ①学習課題を示す・自己決定する場面をつくる ②思考の整理や共有のためのICTの活用 ③学習用語、既習事項を意識して活用 <p>視点2 系統性</p>	<p>あいさつあふれる学校づくり</p> <p>○あいさつの日常化</p> <ul style="list-style-type: none"> ①めざす姿「自分から」あいさつの実践 ②小中、小中の直接・間接(クラスルームなどの活用)交流 ③毎月のあいさつ運動の日の継続 <p>軸1 視点3 協働・交流</p>
<p>「おさだ学」 地域素材や人材を活かして</p> <p>○おさだ地区を素材とした探究活動を推進し、地域を知り、地域を愛し、地域に貢献できるような児童生徒の育成</p> <p>①学びに向かう力 ②思考力・判断力・表現力・問題解決力 ③知識・理解 ④社会参画意識</p> <p>視点4 地域連携</p>		

安心・安全な学校づくり

- 互いの人権を尊重した教育を推進する。(友達を呼び捨てにせず「～さん」づけで呼び合う)
 - いじめは絶対に許さない。(いじめの早期発見・個に寄り添った支援)
 - たくましさの育成を図る。(自己肯定感・自己有用感を高める。)
 - 特別支援教育を充実させる。(一人一人の特性に応じた支援)
 - 地域や学校応援団との連携を図る。(防災・防犯・交通安全等)
- 視点4 地域連携